

# 電 力 情 報

NO. 72

平成 21 年 1 月 27 日

東 北 電 力 ( 株 )

## 1 2 月 分 の 電 力 需 給 実 績 に つ い て

### 1 . 電 力 需 要 に つ い て ( 表 - 1 参 照 )

1 2 月 分 の 販 売 電 力 量 は、 6 7 億 4 , 7 0 0 万 k W h、 対 前 年 比 9 5 . 3 % の 実 績 と な り ま し た。 こ れ を 用 途 別 に み ま す と、 以 下 の と お り で す。

#### 特 定 規 模 需 要 以 外 の 需 要 ( 自 由 化 対 象 以 外 の お 客 さ ま )

電 灯 は、 気 温 が 高 め に 推 移 し た こ と に よ る 暖 房 需 要 の 減 少 が あ っ た も の の、 検 針 期 間 日 数 が 前 年 よ り 長 か っ た こ と な ど か ら、 対 前 年 比 1 0 5 . 8 % の 実 績 と な り ま し た。

特 定 規 模 需 要 以 外 の 需 要 の 合 計 で は、 対 前 年 比 1 0 5 . 0 % の 実 績 と な り ま し た。

#### 特 定 規 模 需 要 ( 自 由 化 対 象 の お 客 さ ま )

業 務 用 電 力 は、 暖 房 需 要 の 減 少 な ど か ら、 対 前 年 比 9 8 . 8 % の 実 績 と な り ま し た。

特 定 規 模 需 要 の 合 計 で は、 対 前 年 比 9 0 . 2 % の 実 績 と な り ま し た。

な お、 産 業 用 そ の 他 電 力 に つ い て は、 大 口 電 力 が 大 き な ウ ェ ー ト を 占 め て お り、 そ の 概 要 は 以 下 の 参 考 の と お り で す。

### [ 参 考 ]

#### 大 口 電 力

大 口 電 力 は、 世 界 経 済 の 急 激 な 悪 化 や 円 高 に よ る 減 産 影 響 な ど か ら、 対 前 年 比 8 4 . 1 % の 実 績 と な り、 2 カ 月 連 続 で 前 年 実 績 を 下 回 り ま し た。

## 2．供給力について（表 - 2 参照）

1 2 月の発受電電力量の合計は、7 8 億 k W h となり、対前年比 9 3 . 6 %、対計画比 9 2 . 6 % の実績となりました。

### （自社水力）

電源地点の降水量が少なかったことから、出水率 9 6 . 2 % の湯水となりました。

発電量は、前年湯水の反動増により、前年を 6 , 1 0 0 万 k W h 上回る 6 億 5 , 8 0 0 万 k W h となりました。

### （自社火力）

需要の減少および水力、原子力の発電量の増加などにより、発電量は前年を 8 億 7 , 1 0 0 万 k W h 下回る 3 9 億 3 , 3 0 0 万 k W h となりました。

### （自社原子力）

女川原子力発電所 2 号機などの前年度との運転状況の違いにより、発電量は前年を 5 , 8 0 0 万 k W h 上回る 1 4 億 3 , 9 0 0 万 k W h となりました。

### （他社受電）

他社水力の受電量が増加したことなどにより、他社受電合計では前年を 2 , 5 0 0 万 k W h 上回る 2 2 億 6 , 8 0 0 万 k W h となりました。

以 上